

## (建築計画の為の) ヒヤリングシート

本ヒヤリングシートは建築計画に当たり事前に必要と思われる事柄を申込者が記入するものです。計画立案は、本シートにより行われますが、敷地の状態、法的な制限により申込者の希望に添えない場合もあります。希望する内容に対しては、形を変えてでもなるべく要望にお答えするように努力します。申込者がどのような住宅や会館（以下、「建物」という。）を作りたいのか、また、建物にどのような思い、理想があるのかなど事前にその内容を十分に確認してから計画立案を行います。

設計は、基本となる計画によってその形態・利用方法が決定しますので、内容を十分に考慮した実施設計を行うようにします。また、これらの実実施設計と平行して法的な手続き（確認申請手続き等）を行います。法的な手続きおよび実施設計図書の完了の後、工事の開始となります。また、設計者は建築主の求めに応じて、施工者の選定についてのアドバイスも行います。

工事開始にあたり設計の意図および内容は、施工者に正しく伝達されなければなりません。これらは工事監理業務として、工事の進捗状況に応じて施工者に助言・指導を行う業務です。図面の記載に従い正しく施工されるように、また必要とする工事の進捗状況に応じて、諸所の手続きを行わなければならないことも必要です。

本シートは、建築計画にあたり必要と思われる事柄を示すものですが、内容に不足のある場合は、随時情報を追加して頂きます。本シートの写は「住・緑・家」運営特別委員会が保管し、相互に不備が生じないように利用するものです。

建築主	
建築主住所	
建設予定地	
作成日	年 月 日
建築主が提示する資料	<input type="checkbox"/> 案内図 <input type="checkbox"/> 公図 <input type="checkbox"/> 測量図（東西南北の高低差を記入。） <input type="checkbox"/> 現況写真 ※ご用意できない場合は、ご相談ください。実費にて承ります。
☆建物についての全体イメージは？	

1 建設予定敷地（住居表示）

(1) 接道および敷地周辺を含む測量図が ・有る ・無い ので下記による。

・必要とする現地測量を依頼したい。 ・ 後日測量図を提示する予定が有る。 ・その他

その他の場合

(2) 敷地内に既存住宅建物が ・有る ・無い

(3) 敷地所有者 ・自己所有 ・その他（ ）

※ 具体的にご記載下さい。（例.借地等）

2 予定建物の用途

3 予定建物の規模・構造

4 都市計画等各種法令（登録事務所において調査する。）

5 家族構成等

6 工事予算について

(1) 建物についての工事予算

- 建築に対する予算工事費(消費税を含む)の総額は 約 ¥                      万円 を考えている。  
また、予算工事費に含むものに○を付けて下さい。

- ①本体建築工事費                      ( 含む ・ 含まない )  
②給排水・衛生設備工事費            ( 含む ・ 含まない )  
③空調・換気設備工事費              ( 含む ・ 含まない )  
④電気設備工事費                      ( 含む ・ 含まない )  
⑤外構工事費                            ( 含む ・ 含まない )  
⑥既存解体工事費                      ( 含む ・ 含まない )  
⑦設計・工事監理費                    ( 含む ・ 含まない )

(2) その他

- (3) 施工業者(工務店)は決まっていますか?                      はい                      ・                      いいえ

- 7 敷地の中で残したいもの(樹木等)、大切にしたいもの(景観等)等がありますか?  
ある場合はご記入をお願いします。

例. 松の木を残したい。 南側からの眺めを大事にしたい。

8 計画についての内容

○部屋のイメージは？（例.天井を高くしたい等）

○特別に必要な部屋は？（例.書斎、茶室等）

○特別な条件はあるのか？（例.内装に木をたくさん使って欲しい等）

○外観のイメージはありますか？（例.シンプル、西洋風、和風等）

9 建設に際して何を重視したいですか？思いつくままにご記入ください。

（例. ガレージ、地震に強い、景観を大切にしたい 等）

10 その他必要事項があれば記載して下さい。